



# 2026年 今年もよろしく おねがいします

新しい年がスタートしました。

今年はいまどしです。なにごとにもうましく一年になりますように。

東原小学校図書館では、新年企画として読書おみくじや、おまもりしおりプレゼントを実施しました。1月19日(月)からは、「いざ勝負！図書委員とジャンケン！」というイベントがはじまります。本を借りて、図書委員とのジャンケンに勝ったら景品をもらえます。さあ、学校図書館へレッツゴー!!

<div>  <h2>今月はうまが出てくる本を紹介しまししょうかい</h2> <div>  </div> </div>	
<div> <div>  <p>KADOKAWA</p> </div> <div> <p>『新訳 ナルニア国物語(5)』 しゃべる馬と逃げた少年』 C・Sルイス 作 河合 祥一郎 訳 Nardack 絵</p> <p>父になぐられ育ったシャスタは、父が実の親でないと知り、ナルニアへと逃げ出す。旅の途中、自分そっくりの王子と出会い、入れ替わることになり…。(TRCMARKより抜粋)</p> </div> </div>	<div> <div>  <p>Gakken</p> </div> <div> <p>『馬のトレーナーのひみつ』 まんが 田村 正一 構成 SHIGS</p> <p>4000年以上にわたり、人を乗せて走ることで、人の役に立ってきた馬。その馬を育てる人たちはどんな人たちなんだろう？速く走らせるためにどんな調教をしているのだろうか？(TRCMARKより抜粋)</p> </div> </div>
<div> <div>  <p>ポプラ社</p> </div> <div> <p>『エカシの森と子馬のポンコ』 加藤 多一 作 大野 八生 絵</p> <p>子っこ馬のポンコは、すきなところへ、すきなように歩いていく。でもある日、川の水の声も、風の声もいつもとちがって…。(TRCMARKより抜粋)</p> </div> </div>	<div> <div>  <p>童心社</p> </div> <div> <p>『シェーラひめのぼうけん ガラスの子馬』 村山 早紀 作 佐竹 美保 画</p> <p>悪い魔法使い・サワードがかけた呪いを解くために、7つの宝石を探して旅するシェーラ姫。そんなシェーラ姫に邪悪な黒竜が迫り…。(TRCMARKより)</p> </div> </div>
<div> <div>  <p>講談社</p> </div> <div> <p>『白い馬』 東山 魁夷 絵 松本 猛 文、構成</p> <p>湖のほとりで不思議な白い馬に出会った少年は、馬の背中に乗って空高く舞い上がった。馬は、少年をオーストリアへと連れて行き…。(TRCMARKより抜粋)</p> </div> </div>	<div> <div>  <p>福音館書店</p> </div> <div> <p>『スーホの白い馬』 大塚 勇三 再話 赤羽 末吉 画</p> <p>貧しいけれど働き者の羊飼いの少年スーホ。草原で拾った白い子馬を一生懸命に育てるのだが…。少年と馬との悲しくも美しい民話。(TRCMARKより抜粋)</p> </div> </div>

よんでみよう！おしょうがつにちなんだ本

## 『おせち』

うちだ ゆみ ぶん え みつとめ くにこ りょうり みうら やすこ かんしゅう  
内田 有美 文、絵 満留 邦子 料理 三浦 康子 監修



福音館書店

おせちりょうりってしてる？あたらしいとしをいわう、うれしいりょうり。くろまめ、ぴかぴか、あまいまめ。まめまめしくくらすめますように。こぶまきのこぶは、よろこぶのこぶ。まあいせなかのえびさんは、としをとるまでげんきでいられますように…。

おせちりょうりと、そこにこめられたねがい(ばっすい)をしょうかい  
します。(TRC MARK より抜粋)

## 『しめかざり』

もり すまこ ぶん え  
森 須磨子 文、絵

お正月、新しい年を元気にすごすための力をさずけてくれる  
 としがみさま「年神様」をおむかえするために、家の門や玄関にしめかざりをかざり  
 ます。しめかざりがどうやって作られているのか、どんな種類があるの  
 かを紹介（しょうかい）します。（TBCMARKより抜粋（ばつすい））



福音館書店

## 『神社のえほん』

はじり としかど  
羽尻 利門 作

神社って、何のためにあるの？手水を取るって？拝礼の作法は？  
 どうして神輿をかつぐの？巫女は何をする人？

神社にあるものは一つ一つ意味がある。昔から伝わる日本の文化を  
楽しく学ぶ絵本。(TRCMARK より抜粋)



あすなろ書房

## 『はつてんじん』

かわばた まこと  
川端 誠 作

とうちゃん、ぼくもつれてって…。お父さんは金坊きんぼうを連れて初天神はつてんじんへ行くはめになってしまいました。更に、何もねだらない約束やくそくだったのに、大きなたこ凧たこを買うはめに。でも、凧たこあげに夢中むちゅうになったのはお父さんでした。落語らくごの絵本化。(TRCMARK より抜粋)



クレヨンハウス